



坂井市民憲章

彩り豊かな海・山・川と市民が融和する坂井市
大空へ伸びる緑の木々のように 希望に満ちたまちの実現に向けて
ここに市民憲章を定めます

- 一 青い日本海のすがすがしさ
自然と住みよい環境に恵まれた 坂井
- 一 白いユリのやさしさ
人々のきずなと安心が広がる 坂井
- 一 黄金波打つ平野の温もり
こがね
感謝と思いやりの心を育む 坂井
- 一 桜に浮かぶ古城の気高さ
誇りある歴史と文化が息づく 坂井
- 一 真っ赤な太陽の輝き
明るい笑顔と活力があふれる 坂井

※全ての条文の頭には「一」を付け、読み方は「ひとつ」と読みます。

市の花
ユリ



市の木
サクラ



市の鳥
カモメ



ユリ科の多年草。純潔・威厳
・無垢の象徴とされ、清楚で
気品ある花として親しまれています。「ゆりの里公園」では栽培も行われており、6月になるとユリ科の花が華麗に咲き誇り、多彩なイベントが開催されています。

バラ科の落葉樹。春を象徴する花木として、日本人に古くから親しまれています。「霞ヶ城公園」は『日本さくら名所100選』に指定されており、4月には「桜まつり」が開催され、市民の憩いの場として賑わっています。

カモメ科の冬鳥。海や港町をイメージさせる鳥であることから、市が海に面していることが感じ取れます。晩秋の頃オホーツク海北部から飛来し餌を求めて飛び交う姿は、三国港の冬の風物詩として親しまれています。